

【目的】

かかりつけ医に対し、糖尿病治療に関する知識を習得できる機会を設けるとともに、かかりつけ医と市町村間との連携強化を図る。

また、CKDについて県民に広く周知啓発し、早期発見・早期治療により重症化予防を推進する。

【課題及び前年度からの変更点】

課題：糖尿病の重症化から移行するCKDについての認知度が低く、CKDによる新規透析導入が増加。

変更点：一般県民に対し、CKDについての普及啓発を図る。

《糖尿病重症化予防》

◆事業内容

標準的糖尿病治療に関する研修会の実施

- ・ベーシック(標準治療基礎研修)
- ・アドバンスト(症例検討)

医師会の研修会での動画の放映

◆対象

県内のかかりつけ医

◆委託先

福島県医師会

《CKD対策事業》

◆事業内容

普及啓発用のチラシを作成・配布
紙面を活用した広報

◆対象

一般県民